



# あといくつねると…

## 入学前の健康診断

4月に入学する幼児を対象にした内科検診が行なわれました。

これは、町内5校の各小学校ごとに実施されたもので、ここ福瀬小学校でも、2月16日に19名が田中先生の検診を受けました。

当日は、内科検診のほか、知能

検査、聴力検査なども行なわれ、受診者全員に異常がないことが分かりましたが、初めてのことで緊張しながらも阿部校長先生の話を熱心に聞く幼児たちの瞳の輝きに、早くも春の校庭に飛ぶ心のなかを見た感じがしました。



昭和53年 3月号 第321号

発行/東郷町役場・編集/企画開発課

春の夜の匂へる闇のをちこちに

よこたはるなり木の芽ふく山 牧水

# 機械の共同利用で 有効な農業投資を

表1 農機具の普及台数と能力 ( )は共有

農機具名	普及台数	普及率	1日当りの能力	平均実動日数
トラクター	5台	5.5%	50 <sup>a</sup>	0.93 <sup>日</sup>
耕うん機	87 <sup>(3)</sup>	95.6	30	1.55
田植機	15 <sup>(3)</sup>	16.5	40	1.20
コンバイン	2	2.2	50	0.93
ハーベスター	10 <sup>(1)</sup>	11.0	60	0.78
バインダー	44 <sup>(4)</sup>	48.4	40	1.20
脱穀機	60 <sup>(5)</sup>	65.9	30	1.55
乾燥機	35	38.5	-	-
動力散粉機	71 <sup>(3)</sup>	78.0	-	-
動力噴霧機	32	35.2	-	-
トラック	36	44.4	-	-
トレーラー	8	8.8	-	-
テラー	3	3.3	-	-
動力運搬機	31 <sup>(1)</sup>	34.1	-	-
揚水ポンプ	17	18.7	-	-
草刈機	87	95.6	-	-

第16回宮崎県SAP冬期大会が、1月25日、26日の2日間宮崎市に会員約2000人が集まり開催されました。  
本町から「羽田仲農研グループ」が参加し、実践活動で体得したグループ活動の成果として、「我が地域に於ける農機具の実態について」と題して発表しましたので、その内容について紹介します。

## 我が地域に於ける 農機具の実態について

### はじめに

私達のグループは、三つの地区の農業青年で構成し、現在十名の会員で活動しています。  
私達がなぜこのプロジェクトに取り組んだかと申しますと、現在の農業は「機械化貧乏」という言

葉を良く耳にしますが、私達の町も例外でなく機械の過剰投資が目につきます。しかし、その実態はあまり知られていません。知られていないというより農家自体があまり関心をもたないと言った方がいいような気がします。  
私達はこの実態を調査、掌握しはつきりした数字で示し、農家の

### 地区の概況

- 1、地区の人口 五四〇人
- 総人口 四二三人
- 農家人口 四二三人
- 農業就業人口 三二九人
- 2、農家戸数と比率

関心を高めるとともに、今後の機械導入の改善に役立てたいと思いいグループ全員で取り組みました。  
計画では、全町を対象に取り組みますが、まず一年次は平均的農業地区であるS地区を選び調査しました。調査方法は、一戸一戸全員で聞きとり調査したわけでは

表2

機械購入総額	9,307,000円
1戸当り平均機械支出	1,023,000円
1戸当り平均水田面積	46.5a
1戸当り平均収量	(10a当り380kg) 1,767kg
1戸当り平均収入額	472,000円
1戸当り年間機械支出	(7年償却) 146,000円
10a当り機械費	31,700円
収入に対する機械支出の比率	31%

表3

※農家1戸当り平均的機械装備	
1.耕うん機 1台	500,000円
2.バインダー 1台	200,000円
3.動散 1台	50,000円
4.運搬車 1台	300,000円
5.脱穀機 1台	150,000円
計	1,200,000円
	(耐用年数7年)
	171,400円
	(減価償却費のみ)
※委託した場合	
1.荒起~植代	11,000円
2.田植	4,500円
3.刈取	4,500円
4.脱穀(20袋)	8,000円
計	28,000円
	(10a当り)
農家1戸平均経費	46.5a×28,000円
	=130,200円
◎自家田植 10a	37,099円+α(人夫賃・燃料その他)
◎委託 10a	28,000円
	差引き9,099円の支出増となる

### 結果

総戸数二〇戸、農家九一戸で、その内訳は専業農家一五戸、第一種兼業農家四五戸、第二種兼業農家三一戸となっています。  
3、耕地面積と一戸当りの平均耕地：五九・六九畝  
一戸平均六五・五九畝  
水田：四二・三七畝  
一戸平均四六・五〇畝  
普通畑：一七・三二畝  
一戸平均一九・〇〇畝  
4、農家形態  
山間地特有の複合経営で、水稲、しいたけ、肉用牛などが中心になっており、地区全体からみると所得の多い作目は、米、しいたけ、肉用牛の順となっています。

第一表は、地区に導入されている農機具の種類と普及台数を表したものです。代表的なものをとりあげて説明します。  
まず、耕うん機ですが、普及台数は九一戸の農家に対して八七台のうち三台が共同購入したもので普及率は九五・六%、一日当りの耕うん面積を三〇アとして、この地区の平均水田面積が四六・五アですので一・五五日になります。このように耕うん機だけを例にとりあげても機械の過剰投資の傾向がはっきり表れています。  
第二表は経費面を整理したものです。  
以上の結果を収入に対する機械支出の比率で見ると一戸当り平均収入額が四七万二千円ですので、これを一戸当りの年間機械支出で

みると三二%になります。これは一応機械購入価格だけですので、これに維持費金利などを加えると年間の機械費が二割増しの一七万四千円になり、収入に対する機械支出の比率が三六・八%になります。以上の結果から機械の過剰投資の傾向がはっきり判ります。  
第三表は、農家の一戸当りの平均的機械装備をした人と、委託した場合の比較です。  
一戸当りの機械装備をみると、耕うん機、バインダー、動力散粉機、運搬車、脱穀機などをそろえた場合、現在購入すると一〇二万円になります。これを耐用年数七年で計算すると減価償却費のみで

### 改善の方向

一七万一千四百円になります。次に、これを委託した場合の経費を算出してみると二万八千円になり、農家一戸当りの平均面積で計算すると一三万二千百円になります。さらに、個人との比較で見ると、一〇ア当り自家田植の場合の経費が三万七千九百円になります。しかし、これには人件費、燃料代などの経費が含まれていません。委託の場合は一〇ア当り、すべての費用が二万八千円ですから自家田植と比較すると九千九百十九円もの差額がでてきます。こうしてみると、委託した方がはるかに有利であることが判ります。

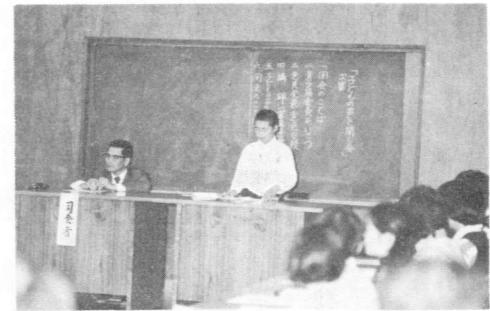
以上が調査結果をまとめたものですが、これをそのまま地区にあってはめることは色々な問題があり難しい面もありますが、機械の共同利用、委託がもたらすメリットも大きいものがあると思います。機械化貧乏をなくすためにも今後の調査を広く進め、この調査結果をもとに町役場、農協など関係機関とともに機械の共同利用、農作業の委託の推進をはからなければならぬと思います。  
私達のグループは現在、耕起、刈取り、脱穀などの作業を受託していますが、その面積は徐々に増えています。今後は、育苗から収穫までの作業受託を進め、地域の農業経営の安定、向上に努力したいと思

### おわりに

# 純真な心の目

『子供の声を聞く会』特集

「子供の声を聞く会」の発言内容については、先月号に小学生分を掲載しましたが、ひきつづき中学生分を特集してお知らせします。  
内容は、発表原稿によって原文のまま転載しました。



## おとなへの願い

山床 信生



僕は、おとなの人達にもう一度ここで考えなおして見てほしいことが三つあります。  
その一つは「飲酒運転」のことです。最近よくテレビや新聞などで記事になっているのを見かけます。たとえば、友人と酒を飲み車を運転しガードレールに激突、または道下に転落して即死、あるいは重軽傷をおったなどと大きく報道されています。そして、この事故が一人ならば「しかたがなかった」ですむでしょうが、何の関係もない歩行者などをこの事故に巻きこむこともよくあります。  
僕は、こんな記事を見るとよくこう思います。それは、飲酒運転が危ないとわかってでしようか、どうしてバイクや車に乗ったのだろうか。しかし「今日は酒を飲むと事故に会うから飲まない

ます。

そこで、おとなの人達への第一のお願いです。アルコール類を口にしたならば絶対に車やバイクに乗らない、どうしても車やバイクが必要なときはアルコール類は口にしない。もし、友達とのつき合いなどで酒などを飲んだら、その友達の家でよいがさめるまでいさせてもらう。すなわち、僕の言いたいのは「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」この一言です。  
次、二つめには、車での安全ベルトの着用です。僕は、学校の帰りに車と会います。以前は安全ベルトをして車を運転している人を見たことがありませんでしたが、最近では十人中四、五人のわり合いで安全ベルトをしていない人を見かけるようになりました

これはとてもよいことだと思えますが、まだまだたいはんの人達が安全ベルトをしない車を運転しています。僕は、なぜ安全ベルトをしないのか原因を考えて見ました。その中には、「安全ベルトがじゃまかいから」とか色々出て来ましたが、結局、なぜ安全ベルトをしないのかよくわかりませんでした。僕は一度、いいから、その原因を聞いて見たいものだと思います。そして安全ベルトと言う物に対してどう思っているのかも聞いて見たいと思います。ここで二つめのお願いです。「どうか車に乗るときは、安全ベルトを着用して下さい」

次に、最後に三つめのお願いはバイクでのヘルメットの着用についてです。これは、おとなの人達にはかり言えることではなく、自転車通学をする中学生、バイクで通学する高校生などに言えることだと思います。  
僕は、この世の中で、ヘルメットを着用して命が助かったと言っているような気がしません。現に僕は、そんな中学生を二人ほど知っています。その一人は、学校から帰る途中、前から来た車とせつしょくしてガードレールにぶつかり、はね飛ばされて頭から落ちたそうですが、けがはかすり傷程度ですんだそうです。  
おとなの人達にこんな話をするときに「その中学生のうんがよかっただけの話だ」とあざけ笑う

## 発言者

(発言順)

- 越表小 6年 黒木 誠 二
- 越表小 5年 河野 桜子 一
- 坪谷小 6年 清水 義一
- 坪谷小 6年 那須美穂子
- 東郷小 6年 黒木 雄二
- 東郷小 6年 三原ゆかり
- 福瀬小 6年 岩本恵美子
- 福瀬小 6年 川越三紀子
- 寺迫小 6年 河埜 博
- 寺迫小 6年 黒木 美穂生
- 越表分 3年 山床 信生
- 越表分 1年 日高美樹子
- 坪谷中 3年 若杉 太子
- 坪谷中 3年 那須いつ子
- 車郷中 3年 小林 宏司
- 東郷中 3年 谷口多枝子

## 大人への願い

日高 美樹子

私は大人の方へ三つのことをお願いいたします。まず最初のお願いは、川などへちりすてないでほしいということ。祖母の話では、以前は渡川ばきという所はたいへん水がきれいで一部では飲料水になっていました。ところが今ではラン

ようにして言う人がいますが、それはまちがいだと思います。ヘルメットをしてきたからこそかすり傷程度ですんだのだからと思いません。  
こんな僕の話からだけでは、ヘルメットという小さな物がいかに大事な物かわかりにくいとは思いますが、バイクに乗るときは必ずヘルメットを着用してほしいと思います。  
それに、車やバイクを持っていない人達も「私には、俺には関係

のない話だ」などとは言わずに、もう一度考えなおして見てほしいと思います。これが僕から、そして僕達からおとなの人達へのお願ひしたいことです。  
一つ「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」  
二つ「車では絶対安全ベルトを着用すること」  
三つ「バイク等では必ずヘルメットを着用すること」  
この三つのことをよろしくお願ひいたします。

次は、車にのる人へのお願ひですが、道路の曲りかどではスピードをおとし、警笛を鳴らしてもらいたいということです。  
これは私がけいけんしたことですが、田口原である小学生が自転車から車を通っていると向こうの小学生は何に気をとられたのかふと道路のまん中にとび出して、私が「あぶない」ときけんてわかつたのかあわててよめました。自転車がたおれまわりの友だちがかけよりましたが、たいしたけがはありませんでした。  
これは、ただその小学生だけが悪いとは言いきれません。私の見たところでは、自転車で飛びだしたのはいけないのですけれど、車の方はカーブミラーもないのに警笛も鳴らさずスピードもおとしませんでして、それにその車の運転手は、自転車がおたれたことをしているのに「だいじょうぶか」とも聞かず、そのまま通り過ぎてしまいました。車にのる人はもう少しマナーを守ってほしいと思います。  
もう一つは、私が小学校三年のころ山陰の親せきの家へ遊びに行った時のことです。自転車をかりてもう一つの親せきの家へ遊びに行つたのです。途中カーブが多いのでいちいちベルを鳴らして行きました。すると車が来ました。その車は若い人が運転していました。カーブの多い所なのに六十キロぐ



私が立ちました。  
三つ目のお願いは、夜遅く訪問しないでほしいことです。  
これは父が下渡川の区長になっていつも思うことですが、人の家へ十一時ごろたずねて来る人がいます。人がねてから来るというのはいけないと思います。  
なかには早く来る人もいますが用事があるので来るのでしようがいつもお酒を飲んではお酒を飲む話もほかの話をしています。小さな声ならともかく大きな声を出して勉強のじやまになります。  
下渡川では、お酒を飲まない人以外はもてなしとしてお酒をすすめます。みなさんの部落はどうでしょう。これはあまりよいことではないと思います。お酒を飲むと話がどうもそれて大きな声でとてもうるさいのです。勉強のじやまになります。祖母は早くねても、いま母が、病氣入院している

のスピードで走っているのです。私がよけている方へ曲り切れなくてつっこんで来て私をひきつりかえり、ひざと頭とでをけがしました。曲りかどの多い所をとばして、しかも警笛もならさず私がかけたのを見ると笑って通りすぎました。  
私は車を運転する人は、あんな人もいるんだなとつくづく思っています。  
これは、川や道路などにちりをすてないでほしいということ、それに自動車に乗る人への注意、最後に夜おそく人の家へ訪問しないでほしいという三つのことをのべましたが、私が大人になった時にはこの三つのことを守って東郷町のために役立つようになりたいと思います。



# こんな人になりたい

若杉 太

ぼくは、今、あることについて迷っています。それは、将来どんな仕事に就くかということです。ぼくは、宇宙に興味することに興味を持っていません。それで、星を観測したり、宇宙を研究したりする天文学者になろうと考えています。

ところが、最近、農業をしようかなと考えるようになりました。それは、テレビなどで二十才前後の人達が農業をしているのを見たり、SAPという言葉をよく耳にするようになったりしたからです。SAPというのは、農業をする若者達の集まりだと聞いています。ぼく達の郷土でも、先輩たちが活躍している様です。

そんな人達を見ると、たくましいなあと感じます。若い人達が、積極的に農業をするということはその地域の発展にもつながると思うので、すばらしいことだと思



興味のある方へ進むのが良いのか、男として男らしい仕事と一般的な仕事と二つに言われる

期待できないのではないかとこのこと。また、農業だけではなかなかやっていけないのではないかとこのことなどがでてきました。

それならそれを改善すればよいわけです。どうすればそういうことがなくなるかを考えてみました。まず、共同でやってみようことにしたら能率的に楽にできます。現在、工業や商業などの就業人口が増え農業人口が減ってきているときです。食糧物をつくるという大切な農業は今日では若者がなかなかしてくれないで、三ちゃん農業になってしまったところもあるそうです。ぼくは、いくら工業や商業が発達していても、やはりその基礎となるのは第一次産業である農業だと思のです。

でも、東郷町ではSAPを中心に若い人たちがよく活動してくれているし、三ちゃん農業ということばもあてはまらないのではないかと考えていました。しかし、すこし前の新聞に東郷町のことのついでに「三ちゃん農業の町」などかいてあったのです。

ちょっとがっかりしました。自分ではそんなことはないと思っていても、はたから見ればそんなふうに見えるのだろうか、それともほんとうはそんなふうなのだろうかとも思いました。

そこで、なぜ若い人たちは農業につかないのかを考えてみました。まず、他の仕事に比べて苦しいこと、そのわりにはあまり収入が

# 次代を担う子ども

としての私の努力

那須 いづ子

父はぼくの人生の目標です。できるだけ「父」という目標に近づき、そして追い越すように努力しようと思ひます。

私達人間は、毎日自然の中で暮らしています。ですが、その美しい自然の中で、花のいっぱい咲いている所は余り多く有りません。人間は、もともと美しい所、きれいな所を好み、汚ない所を嫌います。

そのような美しい郷土を育てるためには、どうしても人間の心と勇気が必要です。「そんな事は他の人がやれば良い。そんな心ではいけません。」「花は植えたが、恥かしい。」「そんな勇気の無い事は花は咲きません。」

人間は、誰でも小さい頃に自分のお母さんに育ててもらい大きくなります。花もそうです。草を取り、肥料をやることによって、じょうぶできれいな花が咲くのです。

「私達の郷土を美しく」という「花いっぱい運動」が、私の部落でも近年、叫ばれるようになってきています。それで、部落の人達と協力して植えてみました。

ところが、種を蒔く時期が遅かったり、水のやり方がうまく調節出来ずに芽が出ませんでした。



ここで私達が生かすきれいな花を育てるために、じゃまをする物が有る。」ということです。それは雑草です。

雑草は花の敵です。その一番の敵を私は毎年やってくる春、夏、秋、冬のうちの一つを使って退治することを思いつきました。それは春です。

私は春に苗を育てたので、近くの道路わきに友達と一諸に植えてみました。ですが、花を咲かせたのは、ほんの少しだけでした。それは、水が思うように蒔けないことや、雑草の方が強く枯れてしまった事です。人間には、失敗することだって勉強にじゅうぶん役に立つことがあります。種を蒔いた年からうまくいくという事は有りません。部落の人にも私も良い経験をしたと思ひます。来年からは、きっと私の部落にも美しい花が咲き乱れることでしょう。

ここで私達が生かすきれいな花を育てるために、じゃまをする物が有る。」ということです。それは雑草です。

雑草は花の敵です。その一番の敵を私は毎年やってくる春、夏、秋、冬のうちの一つを使って退治することを思いつきました。それは春です。



「皆さん、自分達の町は自分達で美しく。」

# 大人への願い

小林 宏 司

ぼくは「大人への願い」ということで、ぼくの考えている東郷町の将来のあり方について発表したいと思ひます。

現在、工業や商業などの就業人口が増え農業人口が減ってきているときです。食糧物をつくるという大切な農業は今日では若者がなかなかしてくれないで、三ちゃん農業になってしまったところもあるそうです。ぼくは、いくら工業や商業が発達していても、やはりその基礎となるのは第一次産業である農業だと思のです。

でも、東郷町ではSAPを中心に若い人たちがよく活動してくれているし、三ちゃん農業ということばもあてはまらないのではないかと考えていました。しかし、すこし前の新聞に東郷町のことのついでに「三ちゃん農業の町」などかいてあったのです。

ちょっとがっかりしました。自分ではそんなことはないと思っていても、はたから見ればそんなふうに見えるのだろうか、それともほんとうはそんなふうなのだろうかとも思いました。

そこで、なぜ若い人たちは農業につかないのかを考えてみました。まず、他の仕事に比べて苦しいこと、そのわりにはあまり収入が



在でも田植えや稲刈りのときなどは親せきや近所の人たちなどが手伝ってくれます。

期待できないのではないかとこのこと。また、農業だけではなかなかやっていけないのではないかとこのことなどがでてきました。

それならそれを改善すればよいわけです。どうすればそういうことがなくなるかを考えてみました。まず、共同でやってみようことにしたら能率的に楽にできます。現在、工業や商業などの就業人口が増え農業人口が減ってきているときです。食糧物をつくるという大切な農業は今日では若者がなかなかしてくれないで、三ちゃん農業になってしまったところもあるそうです。ぼくは、いくら工業や商業が発達していても、やはりその基礎となるのは第一次産業である農業だと思のです。

でも、東郷町ではSAPを中心に若い人たちがよく活動してくれているし、三ちゃん農業ということばもあてはまらないのではないかと考えていました。しかし、すこし前の新聞に東郷町のことのついでに「三ちゃん農業の町」などかいてあったのです。

ちょっとがっかりしました。自分ではそんなことはないと思っていても、はたから見ればそんなふうに見えるのだろうか、それともほんとうはそんなふうなのだろうかとも思いました。

そこで、なぜ若い人たちは農業につかないのかを考えてみました。まず、他の仕事に比べて苦しいこと、そのわりにはあまり収入が

# すなおに生きる

谷口 多 枝 子

私はこの頃思うんです。私の幸せについて、今、人から「あなたに幸せですか？」と尋ねられたら「私は素直な気持ちで「幸せです」と答えられること、喜びを持っていきます。」

こんなことをいうとみんな「みんなは「この人は毎日楽しいこと、連続的なだろう」と思うかもしれません。」

でも、それは違います。私もみんなと同じようなやみをやみたくさん抱えています。けれどもその悩みを解決する道を探し出すことができるようになったのです。私がこんなふうになったのはごく最近のことです。それまでは自分にとって悪いことばかり思い、物事を悪い方へ悪い方へと考えが



日頃考えていること、学校の友と友とのかわりあいの学習のこと

町の発展の手伝いができるような人となり努力したいと思ひています。

私がおどろきました。あんなにもすらすらと自分の考えをことばに書きあらわすことができるものかと。私の場合、頭の中ですらすら書くことはできても、ことばにして書きあらわすということがはうまくいかないことが多かったからです。ところが彼女はそうして書くことによって自分の心をノートに写し出し、自分自身に反省を求めています。毎日毎日が同じような生活のくりかえしの中で、自分自身に反省を求めるといふことはとてもすばらしいことだと思ひます。

初め、私はかんたんなことのよ  
うに考えていました。でも、一さ  
つのノートのページでさえ自分  
の心を写し出すという事はむず  
かしいことなのです。ただ何日  
か続けてやると文章らしくなっ  
てきたと思う不思議なもので自  
然に道がひらけていくように感じ  
ました。私もそれに習いそうする  
ことをはじめました。

ある日、私は母とのいさかいが  
あって、ろくに口もきかないほど  
の日が続きました。その時、私は  
「おとなは勝手だ。私の立場を少  
しも考えてはくれない。心が小さ  
いんだ。」などと思っているうちふ  
と自分のことを考えてみました。  
「勝手なのは私かもしれない。私  
こそ母をおもいやれない心の小さ  
い人間じゃないかな。」母に対し  
て素直じゃない自分に気づきまし  
た。こういふふう自分に自分をみつ  
めることにより、反省ができるよ  
うになりました。

この頃、私がふと思うことはこ

れから先のことです。私たちは得  
来の希望にもとづいてそれぞれ自  
分の進路を決めると思っています。  
その時、これまでの友だちとはなれ  
ばなれなくなるのが決定的だと思  
い、なんとなく自分が一人ぼっちに  
なりそう、ひとりよがりな自分が  
うで、どうしてもさびしくなっ  
てしまっている感じがします。  
でも、そんなことを思いながら  
も毎日自分をみつめ、反省し、自  
分に語りかけて書くことは楽しい  
ことではないだろうかという気が  
してならないのです。

日華事変以降の戦没者の遺族に  
対する第二回特別弔慰金(額面二  
〇万円の国債)の請求は、ほとん  
どの遺族の方がすまされたよう  
です。しかし、該当者でありながら  
まだ請求をしていない方がいるも  
のと思われまます。  
これら未請求のものは、昭和五  
十三年三月三十一日までに請求し  
ないと時効によって失権すること  
になります。

### 第2回特別弔慰金の

## 請求もれはありませんか

1、昭和五十二年の法律改正によ  
って、満州事変(昭和六年九月  
十八日)昭和十二年七月六日)に  
公務上の傷病にかり、これによ  
って死亡した軍人の遺族で、昭和  
五十年四月一日において、遺族年  
金、公務扶助料などの受給権者が  
いない者も請求ができます。  
2、三親等内の親族対象者(転給  
に係る支給対象範囲の拡大)  
昭和五十年四月一日において、  
改正前の特別弔慰金支給法の規定  
による遺族(父母・孫・祖父母・  
兄弟姉妹)がない場合、これら  
遺族以外の三親等内の親族で、戦

### 支給範囲の拡大

## 民生委員の改選

このたび民生(児童)委員のい  
つせい改選が行なわれましたが、  
本町では全員再選されました。  
今年には本県に民生委員制度が発  
足して五十周年をむかえました。  
民生委員は、児童委員を兼務す  
ることになっていて、福祉全般に  
ついての指導、助言、連絡、調査、  
相談などを行なっています。  
お気軽に相談などをしてくだ  
さい。地区担当民生委員は、つき  
のとおりです。(敬称略)

- 寺 迫 橋口虎市 黒木光志
- 福 瀬 田辺清吉 高木マキエ
- 小野田 塩月ミドリ
- 鶴野内 鈴野 明
- 追野内 歌津 博
- 八重原 那須 留
- 田 野 田中甚則
- 羽 坂 平塚音吉
- 仲 深 中野辰巳
- 坪 谷 矢野文雄 井上三二
- 越 表 海野 定
- 下渡川

(住民課)

## 豆知識

### 洗濯物のぼやき

私たちの身につけて  
いる衣料の大部分は化学  
繊維です。この化繊  
品は木綿のものに比べ約  
2分少ない時間で汚れ  
が落ち、これで約20%  
の水が節約できます。  
「ぼくたちは化繊でも  
過洗は無用」スカート  
やブラウスや肌着が洗  
濯機の中でぼやいて  
はいませんか?

## 私は鈴峰園

私の正しい名前は、「東郷町立養  
護老人ホーム鈴峰園」です。  
昭和四十一年の三月一日生れで  
すから満十二歳になりました。  
昔は身寄りのない方を収容する  
施設を「養老院」と言っていたそ  
うですが、今でも私のことを養老  
院と呼ぶ方がときどきいます。  
従って、昔の施設と、今の老人  
ホームでは処遇なり、生活態様も  
全く違って、家庭の皆さん方  
の生活となら変わったことあり  
ません。むしろ、健康管理、食生  
活については、より恵まれている  
かもしれせん。

昔は「収容者」と呼んでいたそ  
うですが、今のホームでは「利用  
者」と呼んでいます。生活時間は  
ありますが、これも利用者優先で  
自主的な生活と言ったほうがよい  
ようです。  
ご夫婦も五組いらっしゃいます  
し、ほかの方は、二名ないし三名  
づつの生活です。  
天気の良い日には部屋いっぱい  
光がさしこみ、部屋から眺める耳  
川は抜群ですし、春のつじ、桜  
の咲く頃は、道ゆく人もしばし足  
をとめてくれます。  
以上、私の表面だけ紹介しまし  
たが、次の機会に詳しく紹介する  
ことにします。

### よせられた 多くの善意

年末から年始にかけて次の方々  
から善意がよせられました。  
皆さんの心あたたまる善意に感  
謝いたしますとともに、利用者一  
同心からお礼を申し上げます。  
▽町内傷痍軍人妻の会 ▽町社会  
福祉協議会 ▽直野喜一郎さん(一  
仲野原) ▽都城陸上自衛隊第三  
中隊 ▽専売公社日向営業所 ▽  
寺原巖さん(日向市) ▽寺迫果  
樹クラブ ▽成願寺 ▽糸平勝美  
さん(小野田) ▽寺原国義さん  
野内) ▽歌津博さん(追野内  
(鶴) ▽福瀬婦人会 ▽追野  
内婦人会 ▽寺迫婦人会  
町立養護老人ホーム  
「鈴峰園」

## 幼児教育に 役立てて

成願寺住職の一山孝道さんから町  
社会福祉協議会に寄付がありました  
これは、一山さんが昨年六月から  
行なっている毎月二回の托鉢の浄財  
を幼児教育に役立ててほしいと寄付  
をつづけているものです。  
社会福祉協議会では、一山さんの  
意志を尊重し、町内の保育所と幼稚  
園に「一山文庫」を設け、幼児教育  
に役立てることを計画しています。



托鉢姿の一山さん(右)

## 山陰 風土記

あります。  
区民より供米された米は、こ  
の水で洗われ大釜でたかれ、参  
詣者に思い思いのべさせられる  
のであります。村外より若い男  
女がこの飯をいただき、解放さ  
れた家々に宿を求めて夜明けの  
日の出を待ったのであります。  
又、参道の横に並んだ店、店、  
酒屋あり、そば屋あり、小間物  
店、おもちやありして通りも歩  
けない位の賑やかさでありまし  
た。中でも「のぞき」は  
子供の大人気でした。  
八百屋お七の物語りを  
竹をたたいての話しぶ  
りの面白さ、お日ま  
ち様でなければ見られま  
せんでした。  
こんなに賑やかであ  
ったお日まち様も時の  
流れには勝てません。  
交通機関の発達で日  
帰りお客と変り、或は終戦後の  
社会情勢の変化は何ともいたし  
ようありません。  
しかし新しい流れを何とかし  
て創り、昔にかえらじとも、昔  
の人の心の豊かさや暖かさを  
は、取りもどしたいものだと思  
います。  
(都 甲 鶴 男)



# おしらせ



## 固定資産課税台帳の縦覧

町税務課では毎年実施している固定資産課税台帳の縦覧を行いますので希望の方は早目に閲覧されるようおすすしめします。無料ですが、閲覧は本人分に限りま

▽期間 3月1日～3月20日  
▽場所 役場税務課

## 町の奨学生を募集

町教育委員会では、つぎのとおり昭和五十三年度の町の奨学生を募集しています。

▽申込み資格 町内に本籍を有する者、または町内に引続き5年以上在任し、現に居住する者で高等学校・高等専門学校・大学に在学している人。または、これらの学校に進学する人。

▽申込み書類 新しく申込み人は願書に履歴書・身体検査書・在学証明書を添えて申込みこと。

継続申込み者は、願書に成績証明書(大学は修業証明書)を添えて申込みこと。願書用紙は教育委員会事務局で直接受領するか、電話で請求すれば郵送します。

▽申込み期限 4月15日(土)までに教育委員会事務局に必着すること。なお、やむをえない理由により書類等が添付できない場合は、願書だけでも期限内に提出すること。

## 善意のともしび

忌明け付としてつぎのかたから善意がよせられました。

厚くお礼を申しあげます。

▽坪谷の三浦斌さんから(幸美さん・30歳ご死去)

▽坪谷の日高春夫さんから(フジエさん・78歳ご死去)

▽国富町の緒方頼子さんから(定雄さん・52歳ご死去)

▽羽坂の寺原モエさんから(岩市さん・79歳ご死去)

▽福瀬の夏田ノブさんから(啓夫さん・74歳ご死去)

▽小野田の小林貞義さんから(竹雄さん・79歳ご死去)

## 今月の心配ごと相談日

3月22日(水曜日)

東郷町社会福祉協議会

## まちのうごき

人口	6,753人	(2)
男	3,298人	(0)
女	3,455人	(2)
世帯数	1,760戸	(2)
53年2月1日現在		
( )は対前月比		

## 戸籍だより

### 1月届出分

出生おめでとう

赤ちゃんの名	父の名	住所
井伊健友	守	坪谷
矢野大志	國明	坪谷
池田朋子	正信	小野田
矢野朋幸	陸	小野田
中田宏憲	一	鶴野内

結婚おめでとう

氏名	住所
山岡安子	羽坂
吉岡厚子	北郷村
黒木義春	追野内
黒木厚子	都農町
那須茂樹	坪谷
森田英美子	日向市
黒木定美	羽坂
糸平登美子	小野田
池田淳子	日向市
南濱	小野田

こ冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
松木丸治	72	八重原
三浦サツ	84	坪谷
矢野保生	75	坪谷
畝原鶴見	76	坪谷
日高フジエ	78	坪谷
甲斐勝五郎	86	鶴野内
夏田磐夫	74	福瀬

## 青協だより

### 今月のうごき(3月行事)

▽郷土美化運動 ▽機関紙発行(文化部) ▽文集「ふだんそう」第5号発行(広報部)

### 郡駅伝で7位に浮上

1月22日に郡青年駅伝大会が、西郷村々北郷村々門川中学校前10区間48・9詰を9チームが参加して行なわれ、町青協は、最終区で逆転し、7位に浮上しました。来年は今回以上の成績が残せるよう期待したいものです。

(町青協広報部)

## 駐在所だより

### 不審者の通報を

最近のテレビ、新聞でご存じのとおり、中学生の殺人、高校生の売春、暴走、大学生の内ゲバ、車を利用する泥棒、詐欺などが連日報導されています。

最近の事件は、車などを利用するため、事件のあと犯人は一時間後には六〇〜七〇にも遠くに逃げている状況です。

心の戸締りを十分にすることが一番大切ですが、あなたのそばにいつ犯人が現れるかもしれません。行動に不審な者がいるときは、すぐ一〇番して通報して下さい。

### 銃と火薬の保管を確実に

楽しい猟期もすぎましたが、銃や残火薬の保管が悪く盗難や人身事故になる例が多くあります。

保管は堅固なもので銃、火薬は別個に固定された錠があり簡単に移動できないものとなっています。子供のさわらない所で、危険なことも教えておきましょう。

### 卒業期の少年非行防止

長い冬から解放されみな躍動する月で、緊張のあとのゆるみの始まる月でもあります。

心理的にも最も動揺しやすい時期で気のゆるみから非行、家出と事件の多い時です。

少年等に対する愛のひと声を大にする時です。たばこや酒を飲む少年もふえました。親はもろろん少年をとりまく社会がよくこれを見て戒めてやる必要があります。

少年の持物にも十分気をつけて下さい。そして家では親子の対話を積極的に行ない、非行に走らないように気をつけて下さい。

(山陰警察官駐在所)